自転車愛好家 サイクルトレインで福島の現状を

毎日新聞 2017 年 11 月 3 日 18 時 02 分(最終更新 11 月 3 日 18 時 13 分)



福島へのサイクルトレインに乗るために自転車を運ぶ参加者=東京都台東区で2017年11月3日午前7時8分、男澤和彦撮影

自転車を列車に持ち込み、福島県楢葉・広野両町に向かう初のサイクルトレインが3日朝、JR上野駅(東京都台東区)を出発した。津波と原発事故による被災や復興の現状を伝えたいと、福島の自転車愛好家らが1年がかりで企画した。

99人が4コースに分かれ1泊2日のサイクリングを楽しむ。コメ農家や来夏の一部 再開を目指すサッカー施設「Jヴィレッジ」職員らの話を聞きながら、色づく木戸川渓 谷や富岡町までの海岸線をめぐる。

参加した東京都荒川区の女性(55)は「現地の方々との交流もある。訪れることが 支援につながれば」。復興への願いも乗せて銀輪が駆ける。【男澤和彦】